

2021年5月28日

各位

武蔵野興業株式会社

映画の街・新宿から、新しい映像文化を発信

新宿東口映画祭

SHINJUKU EAST SIDE FILM FESTIVAL 2021

映画祭を飾る2つのトークイベント 開催決定のご案内

当社では、新宿の歴史・文化を振り返りながら「映画の街・新宿」から新しい映画文化を発信していくことを目指し、5月28日より開催する【新宿東口映画祭】におきまして、2つのイベントを開催することが決定致しましたのでご案内いたします。

1つめは6月7日（月）に実施する『**淪落の人**』トークイベント。本作は2020年2月1日より、新宿武蔵野館他に於て公開されると同時に、香港映画ファンのみならず、幅広い客層に支持され、大ヒットを記録した感動作です。半身不随となり人生に絶望した中年男性と、家族のために夢を諦め出稼ぎ家政婦として働く若いフィリピン人女性。背景も文化も異なる見知らぬ2人が出会い、やがてお互いの人生で最も大切な存在になっていく。香港の四季と重ねながら人生の四季の切なさや美しさを描き、人生にとって大切なものは何かを観る者に優しく語りかける本作は、ぴあ映画初日満足度調査(2月1日ぴあ調べ)では、堂々の1位を獲得致しました。【新宿東口映画祭】では、『淪落の人』の上映を記念して、6月7日（月）に映画評論家の宇田川幸洋さんと久保田明さんによるトークイベントを実施致します。香港映画界に造詣の深いお二人ならではの切り口で、本作の見どころや、オリヴァー・チャン監督とアンソニー・ウォン来日でのエピソード、香港映画界の変遷など、知れば知るほど深く本作を楽しめるお話を語って頂きます。是非、ご期待ください。

2つめは映画祭のフィナーレを飾る**クロージング・トークイベント**。

本映画祭では、無声映画の弁士・楽土付上映の「活弁作品」から、日本の映画史を語るに欠かせない名作の数々、懐かしのアニメーションや、今年日本で公開される話題の最新作まで幅広いラインナップをご用意致しました。

映画祭のクロージング作品は、ドイツ表現主義の映画で最も古く、またその芸術性の高さから今日でも世界的に評価されている『カリガリ博士』と、1886年に原作が出版されて以来、数多く映画化されている「ジキルとハイド」作品の中でも決定版との評価が高い『狂へる悪魔』の2本を上映いたします。

今回、上記2作の上映後に、活動弁士の文化を継承する澤登翠さん、映画の未来を担うお一人である中野量太監督をお招きし、フリーアナウンサーの中でも映画通と知られる笠井信輔さんにMCをお願いして、映画にまつわる思い出や、印象深い出来事を振り返っていただきながら、「映画のこれから」への思いやお考えをお聞きするトークイベントを実施致します。

素敵なゲストによるトークイベントに是非ご期待ください。

【新宿東口映画祭】 2021年5月28日（金）～6月10日（木）開催 at 武蔵野館 & シネマカリエ

【新宿東口映画祭】イベント詳細

新宿東口映画祭 『淪落の人』トークイベント

日時：6月7日（月）

映画上映開始：18:30～

トークイベント：20:25～20:45（予定） ※本編上映後のトークイベントになります。

場所：新宿武蔵野館（新宿区新宿 3-27-10 武蔵野ビル 3F）スクリーン3

登壇者：宇田川幸洋（映画評論家）、久保田明（映画評論家）

新宿東口映画祭 クロージング・トークイベント

日時：6月10日（木）

映画上映開始：18:00～

トークイベント：20:25～20:45（予定） ※映画上映後のトークイベントになります。

場所：新宿武蔵野館（新宿区新宿 3-27-10 武蔵野ビル 3F）スクリーン1

登壇者：澤登翠（弁士）、中野量太（映画監督）

MC：笠井信輔（フリーアナウンサー）

- 上映時間、イベント時間は変更になる場合もございます。最新情報は公式 HP をご覧ください。
- 上映作品及びイベントは諸事情により中止となる場合がございます。予めご了承くださいませようお願いいたします。
- 開催にあたっては、感染拡大防止に向けた取り組みを十分に行ってまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

武蔵野興業株式会社 担当：豊田

TEL：03-3352-0052 / FAX：03-3356-4954

SHINJUKU EAST SIDE FILM FESTIVAL

SHINJUKU EAST SIDE FILM FESTIVAL 2021

2021年5月28日（金）～6月10日（木）開催 at 武蔵野館 & シネマカリテ

【新宿東口映画祭】公式 HP：<http://www.filmfest.musashino-k.co.jp/> / Twitter：@shinjuku_f_fest